



平成22年(2010年)

8/5 第1231号

発行：小平市 編集：企画政策部 秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333番地 ☎042(341)1211(代表)

市報 こだいら

熱中症にご注意ください 暑い日が続いています。次の点に注意し、熱中症にならないよう、予防に努めましょう。 ●外出時は、なるべく帽子や日傘で直射日光を避け、こまめに休憩し、水分補給をする ●炎天下や非常に暑い場所での長時間の作業やスポーツを避ける ●室内では窓際などの日当たりのよい場所を避ける ●風通しをよくして、高温多湿にならないように気をつける ●室内に居て動いていなくても、スポーツドリンクなどの水分補給を心がける 問合せ 健康センター ☎042(346)3700

◇小平市ホームページ http://www.city.kodaira.tokyo.jp ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp

平成22年度 総合防災訓練

わたしたちのまちは、わたしたちが守る

8月22日(日) 第一会場 福祉会館前市民広場周辺 第二会場 鈴の木台住宅周辺

総合防災訓練

この機会に、災害について考え、災害時に適切な行動ができるように、家族そろって参加しましょう。 とき 8月22日(日) 午前9時～正午 ※午前9時にサイレンを一齐に鳴らします。 ※災害が発生した場合または悪天候の場合は中止します。訓練を中止する場合は、午前8時に防災行政無線(夕方に「愛のチャイム」を放送している屋外スピーカー)で放送します。

周辺(鈴木町一丁目付近) ※駐車場はありません。 ※会場内は、指定場所を除き禁煙です。 ※午前9時から正午まで、市役所前および健康福祉事務センター前の道路を交通規制します。 ※第二会場は、地域主体の訓練となるため、会場近隣にお住まいの方は、ぜひ、ご参加ください。 ※服装は軽装で、暑さ対策を十分にしてください。 ※自宅の防火・防犯に十分注意してお越しください。

▽第二会場 鈴の木台住宅



訓練の内容

◆第一会場 体験訓練 消火器による初期消火訓練、応急救護訓練、煙体験ハウス、起震車、ロープワーク体験、災害時要援護者(障がい者など)接し方訓練、炊き出し訓練などができます。

◆第二会場 初期消火、ロープワーク 応急救護訓練など、実践的な訓練を地域の方々で取り組みます。

◆市内アマチュア無線局にご協力を 小平市アマチュア無線クラブでは、訓練会場で無線局(JE1YKR)を開設します。周波数は、4百30ヘルズFM帯を使用します。

◆会場の近くにお住まいの方へ 午前9時のサイレンを地震発生と想定し、身の安全の確保、家の防火・防犯対策、非常持出品の準備や点検をしてから、近所の方と訓練会場に避難する訓練をしましょう。

自主防災組織を作りましょう お互いに協力し、助け合うことが被害の軽減につながります。近所の方々と話し合い、地域の自主防災組織を作りましょう。 市では、自主防災組織の防災資器材の購入費や運営経費などの一部を補助しています。

市制施行48周年 記念式典

10月1日(金) ルネこだいら

市制施行48周年を記念する式典を行います。式典では、市の行政に功労のあった方々を表彰します。また、アトラクションとして、ヴァイオリン演奏、漫才、太神楽を行います。ご来場の方には入場整理券と引き換

えに、記念品引換券を差し上げます。 とき 10月1日(金) 午前10時～正午 9時30分から受付 ところ ルネこだいら大ホール 費用 無料

対象 市内在住・在勤・在学の方 定員 8百人 内容 ▽第一部 表彰ほか ▽第二部 アトラクション 「ヴァイオリン演奏」：荒井優利奈(第11回江藤俊哉ヴァイオリンコンクールジュニアアーティスト部門第3位)、「漫才」：笑組(文化庁芸術祭新人賞受賞)、「太神楽」：海老一染之助(「おめでたい」がテーマ)



荒井優利奈



笑組



海老一染之助

問合せ 総務課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9511、☎042(346)9511、so mu@city.kodaira.lg.jp

◆家の安全対策 家具の転倒・落下の防止 ガラスの飛散防止など、家庭内の備えを万全にすることが、自身でできる対策として大事なことです。 また、消火器などを備

◆家庭でできる防災対策 家具の転倒・落下の防止 ガラスの飛散防止など、家庭内の備えを万全にすることが、自身でできる対策として大事なことです。 また、消火器などを備

◆家の安全対策 家具の転倒・落下の防止 ガラスの飛散防止など、家庭内の備えを万全にすることが、自身でできる対策として大事なことです。 また、消火器などを備

◆家の安全対策 家具の転倒・落下の防止 ガラスの飛散防止など、家庭内の備えを万全にすることが、自身でできる対策として大事なことです。 また、消火器などを備

小平市非核平和都市宣言

世界の平和の実現と核兵器の廃絶は、わたしたち人類共通の願いです。しかし、世界ではいまだ戦争がやまず、核兵器は人類の脅威となつていきます。 わたしたちは、世界で唯一の核兵器による被爆を体験した国民として、その悲惨さや恐ろしさを全世界に伝えていく重要な役割を担っています。 先人が築いた玉川上水の清らかなせせらぎと、緑豊かな大地に育まれたこの小平の地を守り、次代を担う子どもたちに引き継いでいくために、わたしたち小平市民は、友愛の心を持ち、平和の実現に努めていきます。 小平市は、戦後60周年にあたり、すべての国の核兵器の廃絶を求め、平和への誓いを新たにし、ここに非核平和都市であることを宣言します。 平成17年6月7日 小平市 年6月市議会定例会において全会一致で可決されたものです。

戦没者・原爆死没者の慰霊と世界恒久平和祈念の黙とう

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。毎年日本武道館では、全国戦没者追悼式が行われ、当日の正午には先の大戦において亡くなった方々を追悼し、平和を祈念するため1分間の黙とうが行われます。 また、8月6日には広島市で、8月9日には長崎市で、原爆死没者の霊を慰め、世界の恒久平和の実現を祈念

市民の皆さんも、それぞれ家庭や職場などで、黙とうにご協力をお願いいたします。 問合せ 総務課 ☎042(346)9511